

北海道今金高等養護学校 R7 第1回学校運営協議会（コミュニティー・スクール）記録

開催日時	令和7年6月20日（金） 10時00分 ～ 11時15分		
会 場	北海道今金高等養護学校 会議室		
出席者数		12 名	6 名（事務局）
出席者名	A B C D E F G H I J K 宮崎 宏美	北海道教育大学函館校 教授 今金町教育委員会 事務局長 今金町農業協同組合長、後援会会長 今金町役場 総務財政課長 社会福祉法人光の里 施設長 今金町校長会 会長 一般財団法人 i・スマイル理事長 やまとや金物店店長 今金町保健福祉課 保健師 今金町商工会女性部 部長 今金町農業協同組合 青年部顧問 寒昇町内会 会長 北海道今金高等養護学校長	教 頭 伊 東 実 事務長 児 玉 崇 志 総務部長 小 山 雄 大 教務部長 西 村 信 隆 進路指導部長代理 梶 原 淳 支援部長 須 藤 育 美
内 容		記 録	
1 開会の言葉	教 頭	（要約）複数のCSにも参加させていただいているが、同じような課題をどこも抱えていると感じます。その中でも今金町は行政や教育、商工会などがまとまった地域と感じており、「今金モデル」として他の地域の先行モデルになればいいと思います。	
2 会長挨拶	A		
3 学校経営方針及び教育方針について承認	校 長 全 員	令和7年度学校経営方針について御承認をいただけるか。 異論なし。承認の拍手	
4 委員からの質疑、意見等	E	本校の魅力化について。入学生徒の減少が懸念されるところですが、寄宿舎の舎室を個室にすることはできないのでしょうか。入学希望者にとって個室部屋のニーズは高いと思う。 （回答）	
	校 長	国や道の基準があるので難しいです。	
	A	本校の魅力化について。寄宿舎があること自体が魅力だと思います。近隣の高等支援では寄宿舎設置が少ないなかで、寄宿舎で生活する意味、身に付けられる力を発信し、アピールする事こそ重要だと思います。中学生はもちろん、小学校高学年の段階で保護者にアピールする機会があればよい。年齢が低いほど選択肢が広がる。 また、生徒本人になぜ本校に入学したかを聞いてみてはどうでしょうか。 （学校より）	
	教 頭	本校でも「選ばれる寄宿舎」を目指しており、共有ラウンジでルールを守りスマホを使用したりゲーム大会を開催したりするなどして魅力化に努めています。	

	教 頭	帰省に使用するバスの廃止について。先日、快速瀬棚号の廃止が報道されました。函館方面に自宅がある生徒の帰省帰舎に多大な影響があります。本校の半数以上の生徒です。本校としても可能な限り生徒に不利益とならないように代替の方法を当該バス会社と交渉していく所存であるが、何かアイデアがあれば提案をお願いします。
	D	今金町としても、今回の件は重要な事と認識しています。町づくり推進課を中心に、町教委とともに本校の生徒に不利益にならないよう要望していきます。
	B	現在、当該バス会社では諸調整をしていると思われ、ダイヤは現時点で確定していないと思われることから、まだ交渉の余地はあると予想される。
	I	現場実習について。実習期間が今年から短くなり、その間での評価は少し難しいと感じました。なぜ実習期間が短くなったのか、次年度も同様に実施するのかお伺いします。
	梶 原	(回答) 生徒に数多くの実習体験をさせたいため、体験場所を多くし、1箇所の実習期間を短くしたことによるものです。しかし生徒も、やっと慣れた頃に次の実習先に行くことになるなど、課題が見えてきました。どのような方法が生徒に一番良いのかを来年度に向けて検討していきたい。
	B	現場実習について。体験場所を多くしているということですが、受け入れの体験場所は足りているのでしょうか。
	(回答)	
	梶 原	今年度はなんとか埋めることができた状況です。
	B	新規の体験場所の掘り起こしをし、併せて役場にもきてください。
10 校長挨拶	校 長	委員の皆様からの貴重なご意見への謝意。
11 閉会の言葉	教 頭	